

議会報告会2025 全体会報告書

[委員会名]: 産業建設常任委員会 中島委員長班

日 時	令和7年8月19日(火) 18時30分 ~ 20時00分
会 場	山崎本社みんなのあいプラザ 1階多目的ホール
担当委員	中島議員、佐々木雄三議員、山崎議員、井手ヶ原議員
記 録 者	井手ヶ原議員
参 加 者	9名
質疑内容	会場での回答
包ヶ浦に関して、現在、指定管理者契約の期限が来たということで、閉園状態が続いているが、それは条例で定められたことに反していないか。コンプライアンス上、問題があるのではないか。それを監視するのが、議員の務めではないか。	指定管理者の5年契約が切れたので、閉園としている。手続き上の問題はないと考える。
現在の廿日市市は高度成長期のような、例えばシビックコア事業などを進めているが、無駄ではないか。 市民活動センターの移転などやるべきではない無駄だ。下水の普及を進めるべきでそういったものを予算化すべきだ。	シビックコアは市役所地域を中心に、中国醸造からJA病院の間をより魅力的な街にすることや、包ヶ浦に関しても宮島のポテンシャルをさらに高めて、魅力のある廿日市を作ることが目的だと考えている。
包ヶ浦に関しては補正予算が通っているが、行政が公募条件を委託するのはおかしいのではないか。	委託することもある。
3000万円の補正予算がついたが高級ホテルに決まるのか。 宮島まちづくり基本構想には包ヶ浦のことは記載されていない。 議員は市からメリットデメリットをちゃんと説明を受けているのか。	3000万円は利活用方針を定めるためのものであって、高級ホテルありきで進めるものではない。説明は議員全員協議会などで受けている。
白紙にいったん戻して、今から利活用方針を決めるとのことだが、何もやらないという結論になったとき3000万円は無駄になるのか。	目的は何らかの利活用方針をだすことであり、無駄とは考えていない。
市長の個人的な発信物である太郎通信には進めていくとはっきり言っているがどうか？	(意見として伺った)
市長は説明会を終えて、高級リゾートホテルに対して一応の理解が得られたとしている。	(意見として伺った)
9月議会では決算があると思うが、しっかり予算と決算を比較し、確実に執行されているかを確認ください。	了解した。
高齢化している中で税収が減ってくる。私は包ヶ浦に賛成で、説明会も反対派の怒号やヤジばかりで、	利活用方針案の策定についてスケジュールに沿って進める

進まない。包ヶ浦も迅速にやってほしい。	
宮内(的場)だが、まだ下水道が整備されていない。 また、住居表示も早く整備していただきたい	双方とも鋭意進めている。スケジュールがわかるもの については別にお知らせする。
世界遺産弥山には天皇陛下は2回登っている。日 本的に大切なものが忘れられている。30, 50年先 を見据えて、外資に乗っ取られていたというような ことがないようにしてくれ。	そのようなことはないよう、進める。